

第1学年 特別の教科道徳 1年間の学習と評価について

春日部市立豊春中学校

1 学習目標

- (1) 規則正しい生活習慣を意識し、自律できる望ましい生活習慣を身につける。
- (2) 相手を尊重し、思いやりの心をもって接する。
- (3) 集団の在り方を理解し、自己の役割と責任を自覚するとともに、協力して集団の向上に努める。

2 年間の授業計画と学習のねらい

学期	主な学習内容	学 習 の ね ら い
1 学期	約束や時間を守る	甘い考えによる、軽はずみな行動の愚かさを理解し、節度ある生活を送ろうとする判断力を育む。
	相手の立場に立った支え合い	心のこもった言葉には温かい交流をつくる力があることに気付き、支え合い響き合う思いやりの心情を育む。
	信頼や敬愛に支えられた友情	友情は互いの信頼の上に成り立つこと、相手に対する敬愛の念をもち続けることが大切であることを理解し、友情を培うために自分はどうかあればよいかについて判断することができる力を育てる。
2 学期	人の善意に感謝する心	物事がうまくいかないことを他人や仕事のせいにしがちな自分を戒め、多くの人々の善意や支えで今の生活があることに感謝し、それに応えようとする心情を育む。
	人の弱さを乗り越える	自分の軽はずみな行動が招く危険や周りへの迷惑に対して、十分配慮し、節度をわきまえようとする判断力を育む。
	自分の行動に責任を	自ら選択したどんな小さな行為にも責任があることを認識し、望ましい行動を選択する判断力を育む。
3 学期	集団の中の一員として	集団の中で一人ひとりが、個性を生かし、集団の中で何をすべきかを考え、動こうとする実践意欲を高める。
	尊い命	生きていることの素晴らしさに気付き、生きとし生けるものの生命を大切にしようとする心情を育む。

3 評価の観点と方法

(1) 観 点

- 生徒が一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているかを見ていきます。
- 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかを見ていきます。

(2) 方 法

- 授業内での発言・話し合い活動での様子・ワークシートへの記述などを基に、評価を行います。
- 数値により評価を表すのではなく、文章記述により評価を表します。
- 3学期の通知表に記載します。